

【新しい学びプロジェクト H24】知識構成型ジグソー法を用いた協調学習授業 授業案

学校名： 安芸太田町立戸河内中学校

授業者： 岡崎 英雄

教材作成者： 岡崎 英雄

授業日時	平成 24 年 1 月 27 日	教科名	社会科
学年	第 2 学年	生徒数	28 人
単元（題材）	江戸幕府の成立	本時／全時数	2 / 4

<p>対象（実施を想定する生徒の概要）</p> <p>歴史的分野の学習に意欲的に取り組んでいる生徒が 79%。事象どうしの因果関係や関連をイメージできたり、人物の業績の目的に着目したりできる生徒は関心が高い一方、「歴史の学習＝単なる語句の羅列」という記号的な捉え方しかできない生徒は関心が低い。</p>
<p>授業のねらい（教科としてのねらい，前後の授業との関連，生徒に期待する学習など）</p> <p>○ 260 余年の長きにわたって徳川氏が政権を維持できた理由を考える。</p>
<p>メインの課題（ジグソー活動の課題）</p> <p>○ 「大名配置」・「参勤交代」・「外交・貿易統制」それぞれの角度から政権維持のための要諦が「大名統制」であったことに気づく。</p>
<p>期待する解答の要素（課題について子どもたちに語れてほしいストーリー）</p> <p>○ 徳川氏の時代が長く続いたのは，全国の大名が幕府に反抗できないよう，経済的な利益を独占したからである。</p>
<p>各エキスパート＜期待する解答の要素を満たした解答を生徒がだすために，各エキスパートで抑えてほしいポイント，そのために扱う内容・活動を書いてください＞</p> <p>A「大名配置」…要衝は幕府直轄とし，外様は遠方に，江戸周辺には信頼できる大名を配置。</p> <p>B「参勤交代」…経済的な負担を強要。妻子は人質。</p> <p>C「外交・貿易統制」…外国との貿易制限（オランダ・出島）</p>

## 学習活動のデザイン

時間	学習活動	支援等
5	<p><b>導入</b></p> <p>前時の内容を振り返り、本時の学習内容および学習活動の確認を行う。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">江戸時代が長く続いた理由を説明する</p> <p><b>エキスパート活動</b></p> <p><u>A：大名配置</u>…意図的に江戸から外様を遠ざけ、要地を幕府直轄としていることを読み取る。</p> <p><u>B：参勤交代</u>…人質として妻子を江戸に住まわせて大名が反抗できないようにしていることとともに、無用な支出を強いていることを読み取る。</p> <p><u>C：外交・貿易統制</u>…来航・渡航制限をかけることで、自由な貿易による大名の経済的な成長を阻害するとともに、幕府が貿易の利益を独占していたことを読み取る。</p>	<p>◇関ヶ原の戦や幕藩体制のしくみについて振り返っておく。</p> <p>◇織豊政権と比較しながら、260年という長さを視覚的につかむ。</p> <p>◇資料の読みとりが困難なグループにはヒントカードを提示する。</p>
20	<p><b>ジグソー活動</b></p> <p>それぞれの資料の要点を説明しあう。</p>	
35	<p><b>クロストーク</b></p> <p>各グループによる発表。</p>	
45	<p><b>振り返り</b></p> <p>授業の感想や分かったことなどを書く。</p>	<p>◇9つのジグソーグループを3つの中グループに再編し、中グループ内でクロストークを行う。</p>

次時以降ジグソーでわかったことを踏まえて取り組ませたい発展的な課題（なしでも可）

江戸幕府はなぜ（どのようにして）滅びたのか。

グループの人数や組み方

3人（ないし4人）の9グループ。ただし、関心の度合いや学力差を考慮して編制する。